

合併協議会だより

No.3

2001.6.20発行



植野記念美術館（氷上町）を視察

氷上郡内の公共施設を視察

さる2月23日に、郡内各町のまちづくりの拠点となる公共施設を視察することにより、それぞれの町が持つまちづくりの基本方針や施設の概要、地理などを把握するために、協議会委員を対象に視察研修を実施しました。

各施設では、町長をはじめ担当職員より施設の詳しい説明を受け、それぞれの施設が担う役割などについて再認識することができました。

この研修をとおして、今後の施設のあり方や広域的な課題を検討していくとともに、将来のまちづくり構想に役立てていきます。視察した施設は次のとおりです。

【柏原町】 柏原浄化センター、生涯学習の森、子育てセンター

【氷上町】 植野記念美術館、図書館、やすら樹

【青垣町】 グリーンベル青垣、生涯学習のむら、いきものふれあいの里

【春日町】 大嶋浄水場、クリーンセンター、総合運動公園

【山南町】 役場庁舎、薬草薬樹公園、役場和田支所

【市島町】 ライフピアいちじま、有機センター

住民意識調査が始まりました

住民の生活行動範囲、行政サービスに対する満足度や要望、また一般的な市町村合併に対する意識、将来のまちづくりについての意見などを把握し、将来構想（まちづくりビジョン）策定の基礎資料とするため、次の要領で住民意識調査を現在実施しています。

調査票が届いた方には、大変ご面倒ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査は合併の是非を直接問うものではありません。

【調査対象】郡内6町で総計7,000人の満20歳以上の方々を無作為に選び、調査票をお送りしております。

【実施期間】平成13年6月14日～6月28日

【調査方法】調査票を郵送、封書で回収

【調査報告】いただいたデータを集計分析し、9月頃に調査結果の概要をお知らせします。

【その他】さらに、次世代を担う中学・高校生を対象に、氷上郡の地域づくりや将来像などについてのアンケートを実施します。



【調査表の一部を紹介します】

《あなたの行動圏域についておたずねします》

問5. あなたの通勤・通学先や買物、行楽などの主たる行先はどこですか。

項目	主たる行先											はしていない行動
	柏原町	氷上町	青垣町	春日町	山南町	山市	西脇市	三田市	篠山市	福知山市	その他(市町名を具体的に記入してください)	
1. 通勤先・通学先	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
2. 日用品の買物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
3. ショッピングを楽しむ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
4. しゃれた物や高価な物の買物	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
5. レストランなどでの飲食	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
6. スポーツ・レクリエーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
7. 生涯学習、サークル、文化活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
8. 音楽会、観劇、美術鑑賞等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
9. 医療施設の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
10. 自然に親しむ近距離の行楽	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12
11. 歴史・文化に親しむ近距離の行楽	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11()	12

《将来のまちづくりについておたずねします》

問7. あなたが住む町において、施策の優先度をどのようにお考えですか。

《あなたが住む町の現状についておたずねします》

問6. あなたが住む町の環境や行政サービスなどの下記の1～22の項目について、満足度をどのように感じていますか。

	満足度・優先度				
	1	2	3	4	5
1. 生涯学習の場の整備・充実(図書館室)公民館など)	1	2	3	4	5
2. 学校・幼児教育の充実	1	2	3	4	5
3. 文化、スポーツ施設の充実	1	2	3	4	5
4. 国際交流の推進	1	2	3	4	5
5. 人権尊重や男女共同参画社会づくり	1	2	3	4	5
6. 福祉施設、体制の整備充実(老人・障害者施設の整備充実、高齢者対策の充実など)	1	2	3	4	5
7. 保健・医療施設、体制の整備(病院、健康相談の充実など)	1	2	3	4	5
8. 生活環境の充実(ごみ処理、公害防止対策など)	1	2	3	4	5
9. 豊かな自然や歴史文化資源の保全	1	2	3	4	5
10. 上下水道の推進	1	2	3	4	5
11. 安全対策・体制の推進(交通安全施設や消防・救急体制の充実など)	1	2	3	4	5
12. 住宅対策の推進(公的な住宅供給含む)	1	2	3	4	5
13. 町民のいこいの場の整備充実(公園、スポーツ施設、レクリエーション施設など)	1	2	3	4	5
14. 農林漁業の振興(生産基盤・施設の整備、後継者対策など)	1	2	3	4	5
15. 工業の振興(企業誘致や地元企業の育成、工業団地造成など)や町内での雇用の場の確保	1	2	3	4	5
16. 商業の振興や買物の利便性、サービスの向上(中心商業地域の形成など)	1	2	3	4	5
17. 観光・レクリエーション開発の促進	1	2	3	4	5
18. 公共交通の充実(鉄道、バス路線、便数の改善など)	1	2	3	4	5
19. 道路の整備	1	2	3	4	5
20. 広報活動、情報化への取り組み	1	2	3	4	5
21. 町政への町民の参加、意見の反映	1	2	3	4	5
22. 効率的な行政事務と町民サービスの向上	1	2	3	4	5

問8. あなたの住む町は将来、どのようなまちになっていけばよいと思われますか？

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 緑や水辺で親しめる自然が豊富なまち 2. ごみ減量やリサイクル活動など、環境問題に積極的に取り組むまち 3. 文化・スポーツ活動の活発なまち 4. 静かで快適な居住環境に恵まれた住宅のまち 5. 産業が活発で働く場に恵まれたまち 6. 多くの観光客が訪れ、交流が盛んなまち 7. 国際交流が活発で外国人にとっても暮らしやすい国際的なまち 8. 教育環境が充実し、子どもたちが地域で健全に育つまち 9. 医療や保健サービスが充実した健康のまち 10. 高齢者や障害者を含むすべての人が安心して暮らせる福祉のまち | <ul style="list-style-type: none"> 11. 道路や上下水道、公園などが整備されたまち 12. 情報や通信機能の発達した高度情報化のまち 13. 一人ひとりが尊重され、平和と人権が守られるまち 14. 地域でのボランティア活動、コミュニティ活動(地域の清掃・美化、子ども会、まちづくりなどの活動)の活発なまち 15. 事故や災害のないまち 16. 行政情報が十分に公開され、町民参加によるまちづくりが行われるまち 17. 一人ひとりがいつでも、どこでも学習できるまち 18. 歴史・文化の薫り高いまち |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

まちなみやが決まりました

第4回合併協議会

4月5日

協議第1号
行政現況調査について

将来構想（まちづくりビジョン）策定に向けた基礎調査としての行政現況調査は、13年3月末までに調査項目の抽出、基礎的データのとりまとめができました。今後の進め方として、専門部会と担当者部会により、分野別地域別課題、検討の視点、具体的な検討内容及び、検討内容に基づきメリット・デメリットを整理していくことが確認されました。

協議第2号

将来構想（まちづくりビジョン）の策定について

住民意識調査や行政現況調査の結果などを踏まえ、合併の必要性・効果、デメリットについて考察したうえで、合併の是非に関する方向性を判断するための重要な資料として、氷上郡6町の将来構想を策定することが確認されました。

委員研修会

「合併特例法」の経緯、概要や財政措置等について、兵庫県長期ビジョン都市町振興課の上山泰宏主幹より

第5回合併協議会

5月17日

協議第1号

将来構想全体フレーム及び策定スケジュールについて

将来構想（まちづくりビジョン）の全体的な骨格が次のように確認されました。

序、構想策定の背景と目的

、氷上郡6町の特性と課題、合併に期待されること・不安になること

、将来構想まちづくりビジョン

、今後の課題と進め方

協議第2号

住民意識調査の実施について

将来構想（まちづくりビジョン）への基礎資料として用いるため、住民意識調査を実施することが確認されました。（2・3頁参照）

協議第4号

公開セミナーの開催日程案について

公開セミナーを9月29日（土）午後

経過報告

月 日	会議名及び記事
1月19日	第3回合併協議会
2月 1日	インターネットホームページを開設
2月 8日	合併協議会だより第2号発行
2月14日	第3回幹事会
2月23日	氷上郡内公共施設視察研修
3月 2日	第1回広報・啓発小委員会 第1回将来構想策定小委員会
3月 4日	富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会第1回公開セミナーに事務局参加
3月23日	将来構想策定業務等企画提案会
3月30日	第4回幹事会
4月 5日	第4回合併協議会
4月11日	第2回専門部会全体会
4月16日	第2回広報・啓発小委員会
4月17日	第2回将来構想策定小委員会
5月 1日	第3回将来構想策定小委員会
5月10日	第5回幹事会
5月17日	第5回合併協議会
5月24日	第3回広報・啓発小委員会
5月29日 ～30日	埼玉県富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会行政視察研修
6月14日	住民意識調査を開始
随 時	専門部会・担当者部会

広報・啓発小委員会

合併協議会の活動や合併に関する情報を広く住民のみなさんにお知らせして、合併の是非に関する議論を盛り上げていくため、情報提供のあり方や啓発活動の進め方などについて検討し、より効果的な広報・啓発活動を研究していきます。

【委員長】 時里孝子

【副委員長】 森田貴美代

【委員】 増南文子

足立善徳

瀬尾せつ子

荻野紀久子



将来構想策定小委員会

丹波の森構想や氷上郡広域市町村圏計画基本構想、各町の基本構想・計画などの将来目標を踏まえながら、6町の発展のためにはなにが必要なのかを検討し、将来構想（まちづくりビジョン）の基本理念や将来の都市・住民生活・産業像などを研究していきます。

【委員長】 田中久雄

【副委員長】 竹内正道

【委員】 谷垣八郎

白井光茂

松尾隆夫

田中洋行

足立幸子

近藤良雄

木村壽彦

後藤武美

横尾成實



講義

於：全国町村会館（東京都）

まず、総務省自治行政局行政体制整備室の篠原課長補佐から、現在の国の動きなどについて説明をいただきました。

続いて、研修テーマを「まちづくりの視点と市町村合併について」と設定して、富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会の委員で、専修大学法学部の小林弘和教授より講義をいただきました。

講義の要旨

地方自治体の役割も30年前とは大きく変わっているので、その役割はますます重要となっている。

行政がどのようなことをやるのか、役場がどんな仕事をするのか、自治体の善し悪しで自分達の生活も変わってしまう。

自分達でいい自治体をつくらねばならない。地方分権の基本は住民である。行政に依存するのではなく、自分達で積極的に地域をつかっていくことの認識をしなければならぬ。

そこに、合併問題の基本をおくことが大切である。

住民にとっていいまちづくり地域づくりをしようとした時に、何が足らなくて、何がこれからの課題なのか、住民にとって一番大切なのは何か、合併すればどう違うのかを明確にしなければならぬ。

また、将来構想とは、単に10年先でなく、中長期的な見方や住民にとって今までとどのような違いがあるか、わかりやすく説明する必要がある。住民からみたくて議論することが大切である。

大きなまちにすることが、よいまちになるとは限らない。小さなまちでもすばらしいまちがいくつもある。

小さいすばらしいまちが結合した場合、どんな将来が描けるか。住民一人ひとりが自分達の将来について真剣に議論できる材料を提供しなければならぬ。

これからの地方自治体の責任を果たすためには、その受皿としてしっかりとした行財政基盤が求められている。

しかし、市町村合併が住民にとってかならずしも利便性を生むとは限らない。

ひとつの自治体の中で、地域間格差が生じることは問題である。

それぞれの地域が否定されるのではなく、お互いの地域の個性の重視と、豊かさが共存できる地域づくりのため、

十分な議論をしていくことが大切である。



ちよつと一言！

意見箱を設置しました

合併問題については、行政と住民のみなさんがともに考えていかなければなりません。今後さらに議論を深めていくために、合併に関するご意見や、将来のまちづくりへの提言などをいただくため、各町の役場や公民館などに意見箱を設置しています。



氷上郡の合併問題・・・皆様のご意見をお願いします。

お寄せください

合併協議会への質問やご意見・ご要望などをお待ちしております。お寄せいただいたものにつきましては、事務局で十分検討し、今後の合併協議会活動の参考にさせていただきます。

（左のはがきをご利用ください）



キリトリ線
郵便はがき

669-3309

氷上郡柏原町柏原525-1
氷上郡民会館内

柏原町・氷上町・青垣町
春日町・山南町・市島町
合併協議会事務局 行

キリトリ線

料金受取人払

柏原局
承認

20

差出有効期間
平成13年6月
15日から平成
15年6月14日
まで

住所 _____

氏名 _____

年齢 _____ 歳 男 女

キリトリ線

キリトリ線

埼玉県富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会を訪問

平成12年4月に住民発議により設置された2市2町による富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会を視察しました。

この協議会は、有権者の設置請求に基づく住民発議によるものというだけでなく、まず合併の是非を確認する協議を行うものとして、氷上郡と同じような進め方をされています。

また、合併の是非についても、住民意識調査や行政現況調査を踏まえた新市将来構想(まちづくりビジョン)を住民の方々に提示して、平成14年3月にその方向性を確認される予定となっており、氷上郡より少し早いスケジュールで協議が進んでいます。



新市将来構想については、2市2町が合併した場合の現状と課題を示し、将来どのようなまちづくりをめざしていくのかの道筋を表すものとして、各自治体の基本構想と同じ位置づけとされています。この構想案を策定するためには、住民に対する情報の提供や構想案の説明を十分行うなどの広報啓発活動が重要な課題であり、眞の住民参加による新市将来構想となるよう作業が進められています。

氷上郡においても、将来のあるべき姿をしっかりとらえ、住民自らの問題として議論をしていくことがポイントであり、都市部における合併問題ではありますが、富士見市・上福岡市・大井町・三芳町合併協議会の活動状況を十分見定めるとともに、氷上郡の実情と照らし合わせながら、おおいに参考にしていききたいと思えます。

-----キリトリ線-----

Blank lines for handwritten responses within a dashed border.

キリトリ線

合併協議会だよりなどで紹介してよろしいか?
可 不可

-----キリトリ線-----

お届けします

「合併協議会だより」は、できる限り新しい情報を、そして氷上郡内同時期に皆様に提供できるよう、日刊新聞(5社)折り込みによる配布と、各町役場や公民館などの公共施設や病院などにも配布しています。もし届かないご家庭がありましたら、合併協議会までご連絡いただければ直接お届けいたします。

「みんなの広場」公開します

ホームページの「みんなの広場」にお寄せいただきましたご意見のなかで、ご了解をいただきましたものについては、可能な限り公開していきます。ぜひ、アクセスしてみてください。

アドレス: <http://www5.nkansai.ne.jp/org/h6gappeik/>



「市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)」の概要(その2)

合併市町村に対する財政措置等について

市町村合併は、合併することによって諸経費の節約が可能になるなど、より効率的な行財政運営が可能になりますが、その一方で、合併直後は新しい市町村のまちづくりなどのために多額の経費を要

することになります。

そこで、合併後の市町村におけるまちづくりを支援するとともに、その行財政基盤の強化を図るために、次のとおり、特例的な財政措置を講じることとしています。

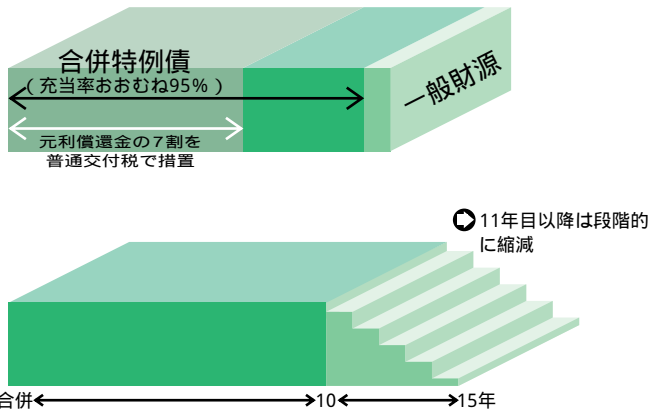
【まちづくり(ハード・ソフトウェア)の推進】

合併市町村が市町建設計画に基づいて行う一定の事業に要する経費については、合併年度及びこれに続く10か年度に限り、地方債(合併特例債)をもつてその財源とすることができるようになりました。また、その地方債の元利償還金の一部について、普通交付税措置を行うものとされました。

【行財政基盤の強化】

市町村は、合併することによって経費の節約が可能となるので、一般的には、必要となる地方交付税の額は、合併前に比べて少なくなると考えられます。

しかしながら、合併当初は、経費の節約も困難な面があることから、急に地方交付税が減少しないよう激減緩和措置(合併算定替)を15年度間にわたって適用することとしています。



参考資料：市町村合併ハンドブック(発行：ぎょうせい)

「みんなて考えよう」シリーズ②

合併を考えるとときに不安なことは?

合併により懸念される点としては、一般的に次のようなことが考えられます。

【合併市町村内の地域格差】

中心部だけが良くなり、周辺部は取り残されてしまう恐れがある。

市役所や役場が遠くなり、今より不便になる恐れがある。

【行政サービス等の低下】

住民の意見が施策に反映できにくくなる恐れがある。

健康福祉分野等においてきめ細やかなサービスができにくくなる恐れがある。

【地域連帯感の喪失】

住民の現区域の歴史や文化等についての愛着やこだわりが失われる恐れがある。

地域の連帯感が薄れ、コミュニティの崩壊につながる恐れがある。

【財政状況の格差】

市町村によって、財政状況に著しい格差がある場合、市町村間で不公平感が生じる。

これらの項目は、すべての地域にそのままあてはまるわけではなく、例えば、行政サービスを提供のあり方一つをとっても、大都市地域と中山間地域とは異なるように、それぞれの地域の実情に応じて具体的に検討・議論する必要があります。(兵庫県「今後の市町経営のあり方に関する検討指針」より抜粋)



氷上郡タウン情報

町別 項目	柏原町	氷上町	青垣町	春日町	山南町	市島町	氷上郡
保育所	2	5	3	4	5	5	24
幼稚園	2	5	1	5	4	3	20
小学校	2	5	4	5	4	5	25
中学校	1	1	1	1	2	1	7
体育館			2	1	2	1	6
図書館(室)	1	1	1	1	1	1	6
一人当り蔵書数	1.6冊	3.4冊	3.6冊	1.8冊	1.1冊	5.0冊	3.1冊
特別養護老人ホーム	建設中	1	1	1	1	1	5
養護老人ホーム		1		1	1		3
在宅老人サービスセンター	1	2	1	2	1	1	8
在宅介護支援センター	1	1	1	1	1	1	6

第6回 合併協議会のおしらせ

日時 13年7月19日(木) 午後1時30分より

会場 ライフピアいちじま
市島町上田814

内容 将来構想にかかる基本理念、将来像について
公開セミナーの開催について
第7回合併協議会の開催日程(案)について
その他

公開セミナーのおしらせ

氷上郡6町の住民の合併問題に対する関心を高めるとともに、住民とともに合併の是非の方向性について議論を深め、確認をする必要があることから、今後の6町のあり方を検討するために、下記のとおり公開セミナーを開催致します。

日時 13年9月29日(土)午後
場所 丹波の森公苑ホール(柏原町柏原5600)
内容 広報・啓発小委員会で検討中
(詳しくは、9月発行の合併協議会だより第4号でお知らせします。)

編集後記

丹波の森公苑の広場で、子どもが「四つ葉のクローバー」を見つけました。四つ葉のクローバーを見つけると幸せになれるんだよと言うと、子どもはひとりで笑っていました。私も子どもの頃よく探したことを思い出しました。

人が幸せに暮らせる、生きていける、ということは誰もが願っていることなんです。

合併問題についても合併する、合併しないは別として、考えようによっては、人の幸せにかかわる大きな問題だと思います。

今、氷上郡の合併協議会に視察の依頼が全国各地からあります。青森県、宮城県、愛知県、岐阜県、広島県、熊本県、大きなまち、小さなまちであっても人の思いはやはり幸せに暮らせる、生きていけるという思いなのでしょう。(S)

合併協議会は傍聴できます

合併協議会は、どなたでも傍聴することができます。希望される方は、会議開始の15分前までに受付をお願いいたします。(定員を超える場合は、抽選とさせていただきます。)

会議録閲覧場所

合併協議会会議録(小委員会含む)を、以下の場所でご覧することができます。

柏原町: 役場総務課、中央公民館、合併協議会事務局
氷上町: 役場総務課
青垣町: 役場総務課
春日町: 役場総務企画課、役場大路支所
山南町: 役場総務企画課、役場和田支所
市島町: 役場総務課

発行/柏原町・氷上町・青垣町・春日町・山南町・市島町合併協議会

住所/〒669-3309 兵庫県氷上郡柏原町柏原525-1 氷上郡民会館内
アドレス/ <http://www5.nkansai.ne.jp/org/h6gappeik/>

TEL/0795-73-3122 FAX/0795-73-3123
E-mail/ h-gappeikyou@mx.nkansai.ne.jp